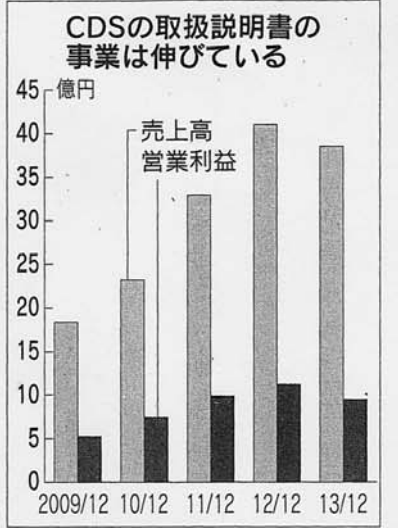


# CDSの

分野の開拓に軸足を移す。医療機器向けの売上比率は現在6%にとどまるが「4年後をメドに10%に引き上げる」(芝崎晶紀社長)。顧客層の変化に合わせて首都圏の営業拠点を再編し、人員も拡充する。



ちカーナビなど情報家電メーカー向けが55%を占め、産業用ロボットなど産業機器向けが20%だった。カーナビ市場は価格競争が激しく、同市場向けの取扱説明書も採算が悪化していた。

今後は磁気共鳴画像装置(MRI)やコンピュータ断層撮影装置(CT)などの医療機器と、複合機向けを新たな柱に育成する。

カーナビの顧客を重視した形の営業拠点の配置

田橋にある子会社を来年1月に港区のJR田町駅近くに移す。

CDSは取扱説明書を英語や中国語など最大40カ国語に翻訳するサービスも提供している。医療機器や複合機メーカーは今後も海外展開が進むとみられ、CDSの翻訳サービスが生かされると判断した。

人員も成長分野に重点的に配分する。CDSの人員はグループ全体で約700人で、このうち取

ス(愛知県一宮市、柴田昇社長)は、スマートフォン(スマホ)などにつなぐとスピーカーのようになく音が出る布を開発した。写真。スマホの新たなアクセサリとして提案し、欧米などで開かれる展示会に出品して海外企業などに売り込む。

細い銅線を織物のように編んだ層を2枚の布で挟んだものを2組用意し、その2組で音を生み出す「振動膜」を挟んだ構造をしている。

愛知銀行は3日、法人向けのインターネットバンキング「愛銀ビジネスダイレクト」を「セキュアラス」で、不正利用によって預金口座の払い出し被害にあった法人に対し、補償するサービスを始めること発表した。補償限度額は年1000万円。顧客に重大な過失があった場合などは除く。

セキュリティー対策には万全を期しているが、

法人向け ネットバンキングについては、預金者保護法に基づきすでに補償の対象にしている。

テレビ愛知 4億9月単独

テレビ愛知が3日発表した2014年4～9月期単独決算は、税引き利益が前年同期比18%増の4億800万円と中間期では過去最高だった。景

# 産業観光の柱に

## ヤマザキマザック博物館 名機を保存

ヤマザキマザックの工作機械博物館の建設プロジェクトが岐阜県美濃加茂市で本格的に始まる。工作機械を体系的に展示する博物館は全国でも珍しく、工作機械メーカーが集積する中部地方で最大規模の施設になる見通し。予定地は国宝の犬山城(愛知県犬山市)から車で約30分の場所にある。中部の産業観光の新たな目玉になることも期待される。

展示用に各国の著名メーカーが生産してきた工作機械を約170点用意する。工作機械を使って生産した自動車などの工業製品、工具なども合わせると300点余りになる見込み。

博物館を建設するマザックの美濃加茂製作所の敷地内には、すでに最新の加工方法などを実演する「ワールドテクノロジセンター」がある。山崎智久社長は「博物館とセットで観光してもらおう」と話す。

美濃加茂エリアには目立った産業観光の施設が少なく、観光などの面で地域貢献になるとみて



### お湯使わない温熱剤 三重化学工業、病院向け

業務用保冷剤や作業用手袋の製造を手掛ける三重化学工業(三重県松阪市)は、学工業(三重県松阪市)は、タオルウオーマーで温めるだけで簡単に使用できる。耐熱性の吸水性ポリマールハビリ施設向けに販売を始めた。

肩や腰、背中などの部位を温めるのに使い、業務用生かして開発しており、お湯で温めるよりも手間がかからない。

専用カバー付きで、価格は1個1800円(税別)。初年度で2万個の販売を目標に、身体にフィットする。指す。

### タオルウオーマーに対応

サイズは縦18寸、横26寸。重さ約700g。

# JR東海社長「周遊が柱」

## 北陸新幹線開業控え 誘客策を検討

東海旅客鉄道(JR東海)の植植康英社長は3日の大阪市内での記者会見で、来年3月の北陸新幹線の開業後は東海道新幹線の利用率が低下する見込みを示した。

石直土社長は「長らく

マザックは名古屋市内に工作機械を数台展示したギャラリー(10年開設)を保有しており、博物館新幹線を使って首都圏へ帰る観光周遊プランを検討していること明らかにされる。

植植社長は「具体的な」とはこれからとした。北陸新幹線は来年3月14日に開業予定で、東京から金沢間が約2時間半で結ばれる。JR東海は名古屋から米原経由で北陸に向かう特急「しらさぎ」を運行するが、所要時間